

No.24-14

2024年3月6日
エーザイ株式会社**早期アルツハイマー病の診断の簡便化を支援するため C₂N Diagnostics LLC に出資**

エーザイ株式会社（本社：東京都、代表執行役 CEO：内藤晴夫）は、このたび、当社米国子会社エーザイ・インクが、C₂N Diagnostics LLC（本社：米国ミズーリ州セントルイス 以下 C₂N）による米国におけるアルツハイマー病（AD）の血液診断の実用化ならびに、アクセス、アフターダビリティ、および利用の拡大に向けた取り組みを支援するため、同社に最大 15 百万米ドルの出資を決定したことをお知らせします。今回の決定は、2022 年 8 月に発表したエーザイ・インクと C₂N との間の米国の実臨床における認知症当事者様への血液検査法の活用に関する協働を発展させるものです。

現在、AD の脳内病理であるアミロイドβ（Aβ）の確認は、ポジトロン断層法（PET）といった高度な診断技術や脳脊髄液（CSF）検査により行われています。当社は、C₂N に出資することで、正確かつアフターダブルな血液による Aβ 診断法をさらに前進させる取り組みを支援し、脳内 Aβ 確認の新たな選択肢を提供します。

エーザイの常務執行役、グローバル AD オフィサーの内藤景介は、「高精度の血液診断は急速に進歩し、拡大しています。PET や CSF 検査には費用やキャパシティ上の課題があります。当社は、認知症エコシステムのさらなる拡大に取り組む中で、より安価で低侵襲な診断ツールの利用を推進し、AD の診断と治療への幅広いアクセスを支援してまいります」と述べています。

米国の AD による認知症当事者は 6.7 百万人と推定されていますが¹、臨床症状だけでは正確な診断は困難です。正確かつ簡便な血液検査により当事者様を特定できれば、診断の効率化、治療機会の拡大、ひいては医療費・介護費の削減につながり、早期治療の簡素化、迅速化が期待されます。また、血液検査は、アミロイド PET や CSF 検査へのアクセスが困難な地域や十分な医療サービスを受けられないコミュニティにおいて、当事者様のケアの改善にもつながります。

当社は、AD 領域のパイオニアとして、また *hhceco* 企業として、AD の血液診断の環境整備にも強くコミットしており、様々なアプローチで複数の診断薬企業や自治体と連携し、認知症エコシステムの構築を進めています。今回の C₂N への出資と協働はその重要な取り組みの一つであり、これを通じて、AD 当事者様、そのご家族と介護者の皆様の憂慮の解消に寄与してまいります。

以上

参考資料

1. C₂N Diagnostics LLC について

C₂N Diagnostics LLC（以下、C₂N）は、Clarity Through Innovation®を実現することをビジョンとする診断薬専門企業です。C₂Nは、脳の健康分野で卓越した臨床検査サービスや高度な診断ソリューションを提供することに努めています。C₂Nのバイオマーカーサービスおよび製品は、診断や治療モニタリングなど患者ケアを改善するための臨床的意思決定、神経変性の新規治療法を試験する臨床試験の品質と効率の最大化、医療研究者が新規疾病メカニズムの理解を深め、新規治療ターゲットを特定し、世界の公衆衛生を改善する重要な疫学研究を行うための革新的ツールの提供などに使用されています。

C₂Nのアッセイは、米国および世界中で、150以上のアルツハイマー病（AD）およびその他の研究において使用されています。ADの病態進行を変える可能性がある疾患修飾療法（DMT）を含む画期的な治療と予防の臨床試験にも使用されています。C₂Nは、多国籍製薬会社やバイオテクノロジー企業、主要学術機関、国立老化研究所、アルツハイマー病協会、その他の非営利団体やコンソーシアムと継続的な協力関係を結んでいます。Precivity™関連のバイオマーカーは15,000以上の査読付き論文で報告されており、現在さらに多くの論文の査読が進んでいます。詳しくは、www.C2N.com をご覧ください。

¹ <https://www.alz.org/media/Documents/alzheimers-facts-and-figures.pdf>